サポーター募集中

私たちの仲間になっていただけるサポーター（ボランティア）を募集しています。

サポーターになれる方

青葉台地区版「生活支援サポーター養成講座」を修了された方

「生活支援サポーター養成講座」って?

高齢者の生活支援などに関する正しい知識を学べます。市内でも様々な機会で開催されていますが、年に数回、対象者をイメージした青葉台地区版の生活支援サポーター養成講座が開催される予定です。詳しくは下記連絡先にお問い合わせいただくとともに、開催時には回覧板などでご案内しますので是非ご参加ください。



連絡先

お手伝いをお願いしたい方、サポーターを希望される方、いずれも下記までお気軽にご連絡ください。

富士市北部地域包括支援センター　富士市一色218−10

☎ 0545-23-0303　Email hokubu-hokatsu@syuuseikai.or.jp

ささえあい青葉台（青葉台地区福祉推進会）

070-3980-3919（直通）　対応時間：毎週木曜 10時～12時

Instagram

青葉台地区福祉推進会
公式アカウント

@aoba_no_fukushi2022

保存版

ささえあい青葉台

青葉台地区福祉推進会から、青葉台地区の皆さんへ

福祉推進会は、ご近所さん同士のたすけあい活動

「ささえあい青葉台」を令和５年から始めます

青葉台地区福祉推進会は、地域にお住まいのお年寄りの方々、子育て世帯の方々を対象に

対象世帯の普段の生活のちょっとした困りごとを、

「ささえあい青葉台」に登録した「サポーター」が助け、支えます。

この活動を通じて、青葉台地区の皆さんのご理解とご協力で地域ぐるみの大きな輪へと広がり

誰もが住み慣れた地域で、自分らしく生活ができるまちづくりが進んでいくために

「みんなでささえあうまち、だれもが安心して暮らせるまち」を目指してたすけあい活動を始めます。

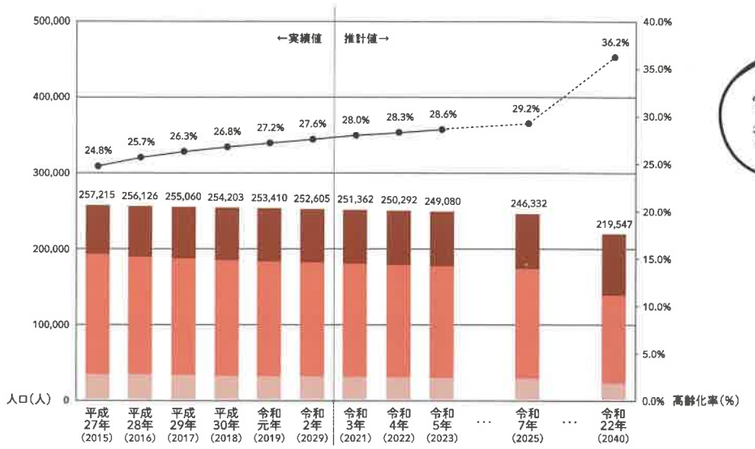


「ささえあい青葉台」は、この活動を通じて「みんなでささえあうまち、だれもが安心して暮らせるまち」を目指します。

なぜ、たすけあい活動を始めるのか？

我が国は未曽有の少子高齢化社会となっており、富士市も例外ではありません。

● 富士市の総人口の推移、高齢化率の変化　年少人口（0～14歳）　生産年齢人口（15～64歳）　高齢者人口（65歳以上）　高齢化率





一方で、人口減少・生産年齢人口の減少から、介護職やヘルパーの成り手が減少するとともに、行政・家計ともに自由に使えるお金が少なくなっていくと思われます。

そうした中で、青葉台地区で「私たちは何をしたらいいのか、私たちに何ができるのか」を考えてきました。そして、生活上のちょっとした困りごとをご近所さん同士でお互いに手助けしあう活動を始めることにしました。

支援する人も、支援される人も、生活の充実感と満足感を共有できる活動にしていきたいと思います。サポーター一同笑顔と誠実さをもって精一杯つとめさせていただきます。地域の皆さんの大きな声、小さな声を心からお待ちしております。



お手伝いメニュー

menu 1　ゴミ出し



menu 2　30分程度の簡易な庭の草取り



menu 3　お話し相手



menu 4　買い物のお手伝い



menu 5　電球交換



「ちょっと困った…」を助け合い♪



利用できる方

① 青葉台地区にお住まいの、70歳以上のひとり暮らし、または高齢者のみの世帯

② 青葉台地区にお住まいの、子育て中で不安を感じていらっしゃる方

※ その他、急に支援が必要になった方も相談に応じますので、ご連絡ください。

利用について

① 利用料は無料ですが、登録制とします。登録はいつでも可能です。

② 支援活動はおおむね 一回30分 です。

③ 利用上限は原則、一世帯あたり1ヵ月4回です。

登録料	500円（年間）